

著者紹介

長沼 建一郎（ながぬま・けんいちろう）

1959年 東京都生まれ

1984年 東京大学法学部卒業

日本生命保険相互会社、厚生省社会保障制度専門調査員、ニッセイ基礎研究所主任研究員、早稲田大学大学院社会科学研究所博士課程単位取得退学、日本福祉大学教授などを経て、

現在 法政大学社会学部教授。博士（学術）。

主要論文

「社会保障改革論議と『保険原理』」『保険学雑誌』564号（1999年）

「社会保障（法）領域への『法と経済学』適用可能性について」『社会保障法』18号（2003年）

「自立『支援』のための政策手法の検討」菊池馨実編著『自立支援と社会保障』（日本加除出版、2008年）